

# 図書館だより

2022  

---

12

特集

「季節を彩る和菓子」

一般展示

「本の福袋」

「料理は理論派？感覚派？」

YA 展示

「からだを動かそう」

新刊紹介

図書館員の本棚

# 季節を彩る和菓子



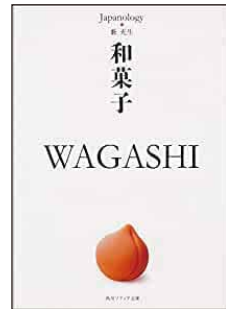
何があっても、かならず巡ってくる四季。その時々でいろんな楽しみ方をみつけていきたいですね。花あり、団子あり、感動あり、読んで季節を味わえる本を集めました。

## 『一日一菓』

1年365日の和菓子の写真と、丁寧な説明が載ったボリュームたっぷりの1冊。美しい和菓子と素敵な器の取り合わせを見ると、毎日おもてなしされている気分になれます。

木村 宗慎／著  
新潮社 2014.8  
請求記号：588 キ

## 『和菓子 WAGASHI ジャパノロジー・コレクション』



藪 光生／著  
KADOKAWA /  
角川ソフィア文庫  
2015.1 請求記号：BY ヤ

春夏秋冬の和菓子が紹介されています。素朴なものから凝ったものまで1つ1つが愛らしく、職人の技に感動します。

## 『日日是好日』

「お茶」が教えてくれた15のしあわせ』

森下 典子／著  
新潮社 2008.11  
請求記号：BY モ

茶道教室に通う著者と一緒にお茶を通して季節を味わうことができる1冊。教室に出されている和菓子が魅力的です。



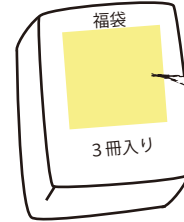
# 本の福袋

「名言から読む」～漫画・アニメ～

12月2日(金)～12月30日(金)

漫画・アニメの好きなセリフは何ですか？いいな！が、さらに高まるかもしれない本を紹介します。哲学的に考える本、物語の世界観を補足する本、どんな本かは福袋を開けてからのお楽しみ♪

こんな本が入っています



「毎日の小さな努力の積み重ねが歴史を作っていくんだよ!」

by ドラえもん

『ドラえもん』藤子・F・不二雄 より

### 1冊目

## 『そして恐竜は鳥になった 最新研究で迫る進化の謎』



土屋 健／執筆 誠文堂新光社 2013.7  
小林 快次／監修 請求記号：457 ツ

「鳥は恐竜である。」約6,600万年前に絶滅したと考えられていた恐竜が、長い年月をかけてどのように鳥類に進化していったのか、恐竜研究の歴史がわかりやすく紹介されています。

### 2冊目

## 『10代からのSDGs』

いま、わたしたちにできること』



原 佐知子／著  
井筒 節／監修  
堤 敦朗／監修  
大月書店 2021.4  
請求記号：300 ハ

小さな一歩が未来の歴史をつくる！

### 3冊目

## 『365まいにちペンギン』



ジャン＝リュック・フロマンタル／ぶん  
ジョエル・ジョリゲ／え  
石津 ちひろ／やく  
プロンズ新社 2006.12  
請求記号：ER

まいにち1羽づつ送られてくるペンギンたち。1年後はどうなる?!

# 料理は 理論派？ 感覚派？

12月2日(金)～12月30日(金)

あなたは料理を作る時、健康や栄養のことを考え献立を立てる「理論派」か、その時食べたいものをインスピレーションで作る「感覚派」のどちらですか？様々な角度から料理を捉え、展示します。

## 理論派

『佐々木敏のデータ栄養学のすすめ  
氾濫し混乱する「食と健康」の  
情報を整理する』

佐々木 敏／著 女子栄養大学出版部 2018.2  
請求記号：498.5 サ



理論と実態を結びつける栄養疫学の考え方を、問いかけ形式で読みやすく解説しています。

『わたしの献立日記』

沢村 貞子／著 新潮社 1995.11  
請求記号：596 サ



過去の記録がこれからの献立を決める役に立ったと振り返る著者の、大学ノート30冊に及ぶ献立日記の一部を紹介。

## 感覚派

『おいしいパターンで  
気ままに作るごはん』

ムラヨシ マサユキ／著 西東社 2018.12  
請求記号：596 ム



素材の味を活かす調理法により、食材と味つけの自由自在な組み合わせを楽しむレシピ集です。

『どこにもないパンの考え方  
ブランジュリタケウチ』

竹内 久典／著 柴田書店 2008.9  
請求記号：588 タ

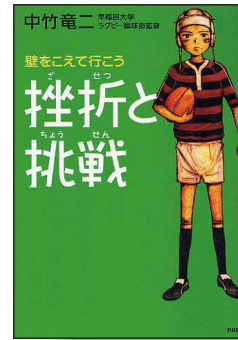


既存の製法に捉われず、柔軟な発想でパン作りを行う著者の姿勢から、料理を開放的に楽しむヒントが得られそうです。

# からだを動かそう

11月5日(土)～12月30日(金)

冬はスキーやスケートだけではなく、マラソンや駅伝、サッカー、ラグビーなど多くのスポーツイベントがあります。冬のこの時期に体を動かして、体力づくりに励んでみませんか？

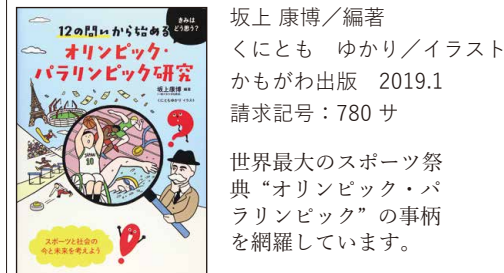


『挫折と挑戦 壁をこえて行こう』

中竹 竜二／著  
PHP研究所 2008.7  
請求記号：783 ナ

度重なるケガや挫折を乗り越え、早稲田大学ラグビー部主将、そして監督を努めた著者によるラグビーというスポーツを通して、常に「挑戦」していくことへの熱いメッセージが詰まっています。

『12の問いから始める  
オリンピック・パラリンピック研究  
きみはどう思う?』



坂上 康博／編著  
くにとも ゆかり／イラスト  
かもがわ出版 2019.1  
請求記号：780 サ

世界最大のスポーツ祭典“オリンピック・パラリンピック”の事柄を網羅しています。

『野球が好きすぎて』



東川 篤哉／著  
実業之日本社 2021.6  
請求記号：913.6 ヒカ

野球好き作者による野球と事件を合わせた愉快な推理小説。





中央図書館に入った

## 新刊紹介



### 『闘う図書館 アメリカのライブラリアンシップ』

豊田 恭子／著

筑摩書房 2022.10

請求記号：016 ト

格差の拡大に直面する現代社会において、図書館はいかなる役割を担っているのか。トランプ政権との対立、移民の受け入れ、デジタル化の最前線など、理念と現実の狭間でもがくアメリカ図書館界の知られざる奮闘を活写する。



### 『砂漠と異人たち』

宇野 常寛／著

朝日新聞出版 2022.10

請求記号：914.7 ウノ

村上春樹、ハンナ・アーレント、コリン・ウィルソン、吉本隆明、そしてアラビアのロレンス。20世紀を速く、タフに走り抜けた先人たちの達成と挫折から、21世紀に望まれる、新たな主体像を模索する。



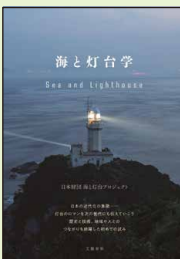
### 『海と灯台学』

日本財団海と灯台プロジェクト／著

文藝春秋 2022.10

請求記号：557 ニ

江戸時代から現在まで、海と人とのかかわりを見守り続けてきた灯台。研究者や有識者、灯台を愛してきた人々の知見を得ながら、日本の灯台の歴史を紐解き、技術を解説し、関わってきた人々の想いを伝える。図版も多数収録。



図書館スタッフのおススメの本を紹介するコーナー

## 図書館員の本棚



### 『くらべてわかるカエル』

識別ポイントで見分ける』

松橋 利光／著

山と溪谷社 2021.8

請求記号：487.8マ

日本に棲むカエルを中心として、その生態や種の識別ポイントを豊富な写真とともに紹介する本書。

カエルが身近だった幼少期を懐かしんで何気なく見始めると、ページをめくる手がとまらなくなり、気付けばカエルの虜になっていました。

本書の写真はどれも鮮明で、間近で観察しているように詳細な特徴が分かります。そして何より、著者の撮る写真にはカエルの魅力が溢れていると感じます。そこに写るカエルは、撮られていることを認めているような、撮影者への警戒が解けた表情をしている印象があります。


カエルについての著者の本は他にもありますが、その中でも本書は、背景なしで輪郭の分かるものが多く、模写資料にも向いています。

カエルに興味をお持ちの方はその入り口として、カエルマニアの方は更なる癒しとしていかがでしょうか。



# 12月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	 6	 7	8	9	10
11	12	 13	 14	15	16	17
18	19	 20	 21	22	23	24
25	26	27	 28	29	30	31

: おはなし会

: あかちゃんタイム

詳細は [なかよしつうしん](#) をご覧ください。

開館時間

月～土 9:00～20:00

日・祝 9:00～17:00

休館日 第1・第3木曜日

12/31(土)～1/5(木)は年末年始のため休館いたします。

12/29(木)、30(金)は午後5時までの開館となります。

新型コロナウイルス感染防止の為  
マスク着用をお願いいたします。  
長時間のご利用はお控えください。

詳しくは、図書館カレンダー、  
図書館ホームページをご覧ください。

所在地

〒167-0051

杉並区荻窪3-40-23

☎ 03-3391-5754

公式HP



図書館だより

2022年12月1日

杉並区立中央図書館 発行